



たけやまの子

たくましい子 けんきゅうしんのある子 やさしい子 まごころのある子

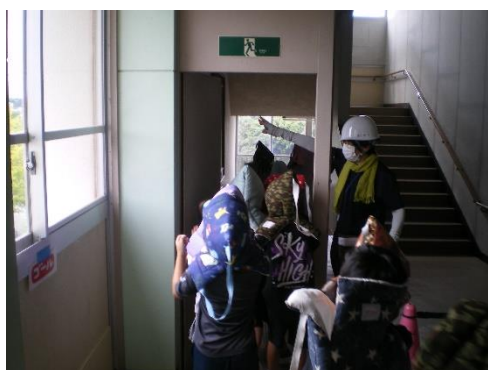


令和8年9月15日 9月号 校長 佐々木崇浩

防災の日～避難訓練

今年の夏休みは、熊本地震や千葉豪雨など、各地で災害の多い夏となりました。被災された皆様には、この場をお借りして心よりお見舞い申し上げます。9月1日は防災の日で、各地で避難訓練が行われましたが、本校でも、この防災週間に合わせて避難訓練を実施しました。

今回の避難訓練は、給食室から火災が発生したことを想定した避難訓練でした。子どもたちは、校内緊急放送を聞いて、先生の指示に従い避難行動をとりました。

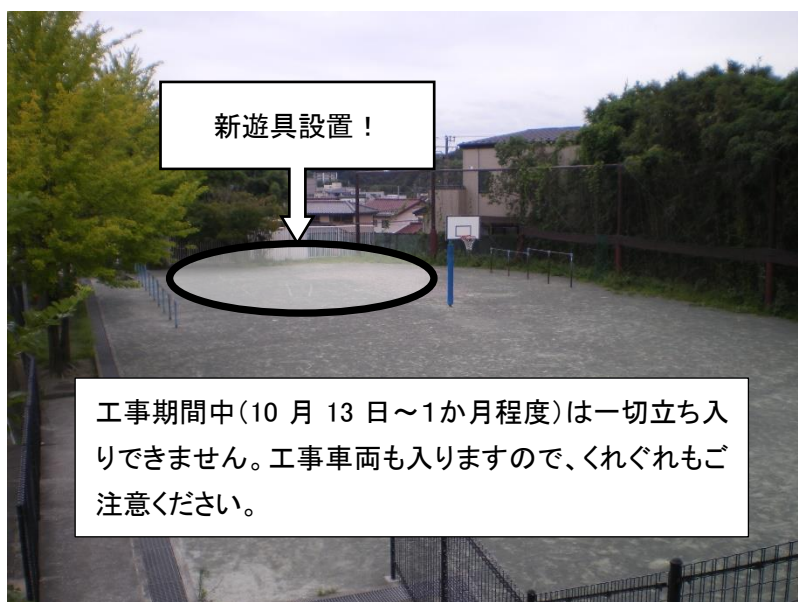


火災時は防火シャッターが閉まるので、非常扉から避難することになります。今回の訓練でも、一人ひとり避難扉をくぐり校舎外へ避難する練習をしました。

校庭に集合した際は、どの学年も私語をすることなく、先生の話に聞く姿が見られました。災害時はあわてず落ち着いて行動すること、「お・か・し・も」を守った避難行動が大切です。武山小学校の児童一人一人が落ち着いて命を守る避難行動ができるよう、これからも練習を続けていきます。

PTAの皆様から 素敵なプレゼント

このたび、PTAの皆様より、子どもたちへの素敵なプレゼントとして遊具を寄贈していただけたことになりました。10月13日から工事が行われ、新しい遊具が設置される予定です。どんな遊具がやってくるのか、今からとても楽しみです。子どもたちが笑顔いっぱい遊ぶ姿が、今から待ち遠しいです。PTAの皆様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。



工事期間中(10月13日～1か月程度)は一切立ち入りできません。工事車両も入りますので、くれぐれもご注意ください。

令和8年度 質問調査 分析結果のご報告

本校では市内の他校と比較し、児童の実態を分析しました。

日頃の落ち着いた学校生活や互いを思いやる学級づくりの成果が見られる一方で、家庭学習の習慣化や生活リズムの定着において、今後さらに改善を図るべき課題が見えてきました。

【本校の強み】安心できる学校生活と人間関係



学級の規範意識

- ・係や当番の仕事に責任をもって取り組む姿勢が定着しています。
- ・先生の話をしっかり聞き、決まりを守ろうとする態度が見られます。
- ・授業中に落ち着いて学習に向かっており、規律を意識して安心して学べる雰囲気



いじめのサインへの意識

- ・「いやなことを繰り返し言われる」「仲間外れ・悪口・無視」「乱暴やいやがらせ」等の経験が全体として少ない傾向にあります。
- ・周囲でいじめのような出来事を見聞きした際に心を痛めるなど、相手の気持ちを考える高い共感性が見られます。
- ・互いを大切にしようとする文化が一定程度育っています。



対人ストレス

- ・「本当はいやなのに友だちに合わせる」「一人ぼっちになる不安がある」「学校に行きたくないと思う」といった強い不安や負担を感じている児童は比較的少ない結果でした。
- ・友だち関係の中で無理をせず、落ち着いて良好な人間関係を築けています。

【今後の課題】自立に向けた生活・学習基盤の育成



充実感と向上心

- ・「勉強や運動、趣味などでがんばっていること」「将来の夢や目標」「最後まであきらめずにやりぬく」「次に何をすべきか自分で考えて行動する」という点にやや課題が見られます。
- ・自分のよさや成長を実感し、前向きに学ぼうとする気持ち（自己肯定感と主体性）をさらに育てていく必要があります。



基本的生活習慣

- ・「朝は自分で起きる」「朝ごはんを毎日食べる」「持ち物を前日に確かめる」「平日の就寝時刻」の安定化が必要です。「スマートフォンやSNSの利用」「テレビ・動画・ゲームの時間」の適切なコントロールが求められます。
- ・生活リズムを整えることが、学習や心身の健康への第一歩となります。



家庭学習の習慣化

他の項目に比べて特に課題が大きい結果です

- ・「平日・休日の学習時間の確保」「週にどのくらい勉強しているか」において、家庭学習の時間が不十分な傾向にあります。
 - ・「本を読む習慣」「予習や復習をしているか」といった学習の基礎となる習慣の定着が急がれます。
- ～ご家庭へのお願い～ 毎日机に向かう時間を確実に確保し、より意識的な家庭学習のサポートをお願いいたします。

学校と家庭の連携で、子どもたちの健やかな成長を

子どもたちが安心して学び、成長できるよう、学校でも引き続き指導を続けてまいります。保護者の皆様には「家庭学習の習慣化」と「基本的生活習慣」において、ご家庭での見守りと声掛けにご協力を賜りますようお願い申し上げます。日頃よりのご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。